

《蛋白含窒素成分》		
総量白	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版 ,452,金原出版,2015.	i,iv,i-1
アルブミン	ゞ谷 直人: 日本臨床 67,増刊号,8,2009.	i,iv,i-1
蛋白分画	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版 ,454,金原出版,2015.	i,iv,i-1
尿素窒素	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版 ,470,金原出版,2015.	i,iv,i-1
尿酸	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版 ,477,金原出版,2015.	i,iv,i-1
クレアチニン	大津 進: Medical Technology,26,389,1998.	i,iv,i-1
クレアチン	今野 稔: Medical Technology, 12,270,1984.	iii
アンモニア	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版,480,金原出版 ,2015.	i,iv,i-1
シスタチンC	難波俊二, 他: 医学と薬学,48(4),685,2002.	viii
ベントジジン	佐中 孜, 他: 腎と透析 ,56 (5) ,777,2004.	v
《酵素》		
AST	日本臨床化学会: 臨床化学,18,226,1989.	i,iv,i-1
ALT	日本臨床化学会: 臨床化学,18,226,1989.	i,iv,i-1
ALP(IFCC)	Schumann et al:Clin Chem Lab Med,49(9),1439,2011.	i,iv,i-1
LD(IFCC)	Schumann et al:Clin Chem Lab Med,40(6),643,2002.	i,iv,i-1
LAP	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版,586,金原出版 ,2015.	i,iv,i-1
コリンエステラーゼ	日本臨床化学会: 臨床化学,32 (2) ,162,2003.	i,iv,i-1
γ-GT	日本臨床化学会: 臨床化学,24 (2) ,106,1995.	i,iv,i-1
グアナーゼ	伊東 進: 肝胆脾,11,448,1985.	iii
アデノシンデアミナーゼ(ADA)	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版,588,金原出版,2015.	i
アミラーゼ	日本臨床化学会酵素試薬専門委員会:臨床化学,34,350,2005.	i,iv,i-1
リパーゼ	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版,584,金原出版,2015.	i,iv
トリプシン	吉田俊秀, 他: ホルモンと臨床 ,28 (1) ,95,1980.	viii
ホスホリパ ーゼA2	竹田昌弘, 他: ホルモンと臨床 ,38 (7) ,729,1990.	viii
CK	日本臨床化学会: 臨床化学,19,184,1990.	i,iv,i-1
アルドラーゼ	井田雅祥: 日本臨床 ,57 (増刊) ,345,1999.	i
リゾチウム	北村元佐: 実践臨床化学 増補 ,432,1982.	v
NAG	渡辺信子, 他: JJCLA, 20 (2) , 134, 1995.	i
アンギオテンシンI転換酵素	Y,Kasahara, ; Chim,Chem,27 (11) ,1922,1981.	v
デオキシチミジンキナーゼ活性	鳥住和民, 他: 核医学 ,25 (6) ,561,1988.	v
SOD(スーパーオキシサイドディスムターゼ)	花田寿郎, 他: 臨床検査機器・試薬 ,8 (3) ,629,1985.	v
《アイソザイム》		
ALPアイソザイム	深津俊明: 臨床病理レビュー,特集116号 (11) ,27,2001.	iii
BAP(骨型ALP)	三木隆巴, 他: ホルモンと臨床 ,45 (10) ,999,1997.	v
LDアイソザイム	芝紀代子: 目で見る電気泳動法 , 医歯薬出版,1988.	iii
アミラーゼアイソザイム脾型	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版,562,金原出版,2015.	i
アミラーゼアイソザイム	芝紀代子: 目で見る電気泳動法 , 医歯薬出版,1988.	v
CKMB(CKアイソザイム)	米田孝司, 他: 医学と薬学,42 (3) ,461,1999.	i
CK-MB	五味邦英, 他: 臨床病理 (特集),60,105,1984.	i
CKアイソザイム	芝紀代子: 目で見る電気泳動法 , 医歯薬出版,1988.	iii
m-AST	杉内博幸, 他: 日本臨床化学会記録 ,27,101,1988.	iii
ヘプシン/ゲンI/II比	三木一正, 他: 医学と薬学 56(6) ,889,2006.	viii
ABC分類検査	乾 純和, 他: Helicobacter Res,11,554,2007.	viii
《糖代謝》		
グルコース	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版,478,金原出版,2015.	i,iv,i-1
グリコアルブミン	永峰康孝, 他: 医学と薬学 ,51 (5) ,737,2004.	iii
HbA1c (ヘモグロビンA1c)	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第 34 版,493,金原出版,2015.	i,iv,i-1
1,5AG	山内俊一: 日本臨床 ,57 (増刊) ,628,1999.	i
ケトン体	日高芳樹: 日本臨床 ,57 (増刊) ,639,1999.	i
ケトン体分画	日高芳樹: 日本臨床 ,57 (増刊) ,639,1999.	i
乳酸	浅沼和子, 他: 生物試料分析 8, 16, 1985.	viii
ビルビン酸	浅沼和子, 他: 生物試料分析 8, 16, 1985.	viii
《脂質》		
総コレステロール	前田朝美, 他: 日本臨床 ,57 (増刊) ,13,1999.	i,iv,i-1
遊離コレステロール	長山早苗, 他: 臨床検査機器・試薬,17,341,1994,	viii
HDLコレステロール	笈田耕治, 他: 日本臨床 ,57 (増刊) ,16,1999.	i,iv,i-1
LDLコレステロール	櫻林郁之介: 日本臨床 ,57 (増刊) ,20,1999.	i,iv,i-1
コレステロール分画	大井絹枝, 他: 検査と技術 ,29,973,2001.	iii
中性脂肪	岡部紘明, 他: 日本臨床 ,57 (増刊) ,28,1999.	i,iv,i-1
リン脂質	鈴木 博: 日本臨床 ,57 (増刊) ,45,1999.	i,iv
胆汁酸	真重文子, 他: 臨床化学 ,8,191,1979.	i,iv
グリココール酸	中尾春壽, 他: 日本臨床,68 (増 1) ,129,2010.	iii
脂肪酸分画	日本質量分析学会: 質量分析総合討論会講演要旨集 55,454 ,2007.	viii
リボ蛋白分画	芝紀代子,他:臨床検査 ,29,1335,1985.	iii
アポリボ蛋白	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版 ,528,金原出版,2015.	i
リボ蛋白(a)	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版 ,524,金原出版,2015.	i
レムナント様リボ蛋白コレステロール	阿久沢国一, 他: 臨床病理,43 (11) ,1159,1995.	viii

測定法の基礎的文獻

検 査 項 目	測定法基礎文獻	検査実施施設 最終委託先
HDL2,3コレステロール	Bronzert,T,J,et all,: Clin,Chem,23 (11) ,2089,1977.	v
リポ蛋白分画(HPLC)	熊坂一成, 他:Med,Technol,19 (別冊),137,1991.	iii
リボプロテインリパーゼ(LPL)	Kobayashi,J,et all, : Clin,Chem,Acta,216 (1—2),113,1993.	iii
《電解質・微量金属》		
ナトリウム	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,662,金原出版,2015.	i,iv,i-1
カリウム	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,665,金原出版,2015.	i,iv,i-1
クロール	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,666,金原出版,2015.	i,iv,i-1
浸透圧	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,667,金原出版,2015.	i
カルシウム	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,538,金原出版,2015.	i,iv,i-1
イオン化カルシウム	犬山 滋, 他: 生物試料分析,6 (3) ,6,1983.	v
無機リン	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,544,金原出版,2015.	i,iv,i-1
マグネシウム	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,542,金原出版,2015.	i,i-1
鉄(Fe)	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,548,金原出版,2015.	i,iv,i-1
鉄(尿)	Zettner,A,: Am,J,Clin,Pathol,,44,517,1965.	i
総鉄結合力	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,548,金原出版,2015.	i,iv,i-1
不飽和鉄結合力	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,548,金原出版,2015.	i,iv,i-1
銅(Cu)	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,550,金原出版,2015.	i
銅(尿)	高笠信之: The Chemical Times,3,9,2006.	v
亜鉛(血清・尿)	Meret S et al : Clinical chemistry,17 (5) 369,1971.	v
アルミニウム	oster,o,: Clin,Chem,Acta,114,43,1981.	v
《生体色素成分》		
総ビリルビン	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,532,金原出版,2015.	i,iv,i-1
直接ビリルビン	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,532,金原出版,2015.	i,iv,i-1
コプロボルフィリン(定性)	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,192,金原出版,2015.	iii
コプロボルフィリン(定量)	近藤雅雄, 他: 日本臨床,53 (6),1377,1995.	viii
δ-アミノレブリン酸	圓藤陽子: 産業医学,35,126,1993.	iii
ウロボルフィリン定量	Fernandez,A,A,et al,:12 (8) ,463,1966.	iii
ボルフォビリノーゲン定量	垣下榮三: 日本臨床53(増),871,1995.	iii
ウロボルフィリン(血中)	近藤雅雄: 臨床化学,17 (1),36,1988.	iii
《生化学その他》		
結石分析	神 ちひろ,他: 分析化学,53 (7) ,735,2004.	v
シュウ酸	Tietz,N,W, : Fundamentals of Clin,Chem,,(2nd Ed) ,1976.	v
クエン酸(血・尿)	Warty : Clin,Chim,,30 (7),1231,1984.	iii
ヒアルロン酸	上野隆登, 他: 肝臓,32 (8) ,767,1991.	i
エタノール	馬嶋正隆, 他: 北里医学,14,424,1984.	v
デオキシビリジノリン	山本逸男, 他: ホルモンと臨床,44 (7) ,747,1996.	v
total PINP	日高好博: 医学と薬学,70(2),357,2013.	viii
TRACP-5b	藤澤隆夫, 他: 日本小児アレルギー学会誌,19 (5) ,744,2005.	v
ハイドロキシプロリン	鈴木隆夫, 他: 日本臨床化学会年會記録,28,118,1988.	v
アミノ酸分析	日本生化学学会 生化学実験講座11 アミノ酸代謝と生体アミン 1版,53,1976.	v
AICS(男性)	岡本直幸:人間ドッグ,26(3),454,2011.	v
AICS(女性)	宮城悦子:人間ドッグ,26(3),746,2011.	v
総分岐鎖アミノ酸/チロシン モル比	和田朋子, 他: 臨床検査機器・試薬,18,621,1995.	v
NTx (I型コラーゲン架橋N—テロペプチド)骨粗鬆症	Hanson DA et all, : Journal of Bone and Mineral Research,7 (11) ,1251,1992.	viii
血清NTx(I型コラーゲン架橋N-テロペプチド)	吉村典子, 他:Osteoporosis Japan,10 (3),171,2002.	iii
ネオブテリン(血液)	Hansen,A,et all,: Journal Chromatogr,227,61,1982.	v
ホモシステイン	Araki,A,et,al : Journal of chromatography,442,43,1987.	viii
γ-アミノ酪酸	Fujiwara,M,et all,: Anal,Biochem,166,72,1987.	v
《ビタミン》		
β—カロチン	加美山茂利, 他: 臨床検査,31(3) ,268,1987.	v
ビタミンA	須原 聰, 他: 臨床検査,36(3) ,235,1992.	v
レチノール結合蛋白	斎藤憲祐: 臨床病理,(特101) ,38,1996.	iii
ビタミンB1	木村美恵子, 他:ビタミン,55 (4),185,1981.	v
ビタミンB2	大石誠子: ビタミンハンドブック3ビタミン分析法,71,1989.	v
ビタミンB6分画	吉田継親: 薬学雑誌,98 (10) ,1319,1978.	v
ビタミンB12	中森 誠, 他:医療と検査機器・試薬,27(3),215,2004.	viii
葉酸	中森 誠, 他:医療と検査機器・試薬,27(3),215,2004.	viii
ビタミンC	Lykkesfeldt J et al,,: Analytical Biochemistry,229,329,1995.	v
1,25OH2—ビタミンD	Fraser WD et al,: Ann Clin Biochem ,34,632,1997.	v
25 ヒドロキシビタミンD	小島 哲: 臨床化学,48(3),239,2019.	v
25 OH V.D(骨代謝)	浜口拓郎, 他: 医学と薬学,76(7) ,999,2019.	iii
25-OHビタミンD分画	橋詰直孝: ビタミン,85 , 280 ,2011.	viii
ビタミンE	阿部皓一, 他: 栄養と食料,28,277,1975.	viii
ビタミンK分画	langenber JP et al,: Journal of Chromatography,305,61,1984.	v
ニコチン酸	宮沢 滋: ビタミン,56 (9,10) ,487,1982.	iii
カルニチン分画	桑島正道, 他: 日本臨床,47,393,1989.	iii
《視床下部・下垂体》		
GH	小山沙世, 他: 医学と薬学,68 , 899 , 2012.	viii
抗利尿ホルモン(ADH AVP)	田中誠仁, 他: 医学と薬学,72 (8),1379,2015.	viii
ソマトメジンC	高須重人, 他: ホルモンと臨床,44 (4) ,49,1996.	v
LH	中村 悟, 他: 医学と薬学,40 (3) ,541,1998.	i,iv
FSH	中村 悟, 他: 医学と薬学,40 (3) ,541,1998.	i,iv

測定法の基礎的文獻

検 査 項 目	測定法基礎文献	検査実施施設 最終委託先
プロラクチン	中村 悟, 他: 医学と薬学,40 (3) ,541,1998.	i,iv
TSH	川崎芳正, 他: 医学と薬学,63 (2) ,2010.	i,iv
ACTH	戸沢史子, 他: ホルモンと臨床,39 (11) ,1235,1991.	iii
《甲状腺》		
サイロキシン(T4)	上條桂一, 他: 医学と薬学,40 (2) .387,1998.	i,iv
遊離サイロキシン(FT4)	上條桂一, 他: 医学と薬学,40 (2) .387,1998.	i,iv,i-1
トリヨードサイロニン(T3)	上條桂一, 他: 医学と薬学,40 (2) .387,1998.	i,iv
遊離トリヨードサイロニン(FT3)	上條桂一, 他: 医学と薬学,40 (2) .387,1998.	i,iv,i-1
TBG	海瀬信子, 他: 核医学,16 (5) .777,1979.	v
サイロイドテスト	土屋彦治, 他: 臨床検査機器・試薬,6,1007,1983.	iii
マイクロゾームテスト	土屋彦治, 他: 臨床検査,28 (1),99,1984.	iii
サイログロブリン	北川 亘, 他: 医学と薬学,71,1655, 2014.	viii
抗サイログロブリン抗体	森田新二, 他: 医学と薬学,55(5) ,775,2006.	viii
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体(抗TPO抗体)	峰尾真澄, 他: 医学と薬学,68(6) ,1013,2012.	viii
TSHレセプター抗体(TRAb)	吉村 弘, 他: 医学と薬学,59 (6),1111,2008.	v
甲状腺刺激抗体(TS-Ab)	上條桂一, 他: 医学と薬学,71(5) .903,2014.	viii
TSH作用阻害抗体(TS-B-Ab)	阿部好文: 内科,111(6),1515. 2013.	iii
《副甲状腺》		
PTH-Intact	山岡美穂, 他: 医学と薬学,46 (5) ,753,2001.	i
PTHrP-Intact	福本誠二, 他: ホルモンと臨床,40 (12) ,1309,1992.	viii
PTH-whole	山下弘幸, 他: 医学と薬学,41(2) ,243,2002.	vii
カルシトニン	高見 博, 他: ホルモンと臨床,37 (2),151,1989.	iii
ucOC	白木正孝, 他: 医学と薬学,54 (4) ,537,2007.	iii
オステオカルシン	高見 博, 他: ホルモンと臨床,38 (11) ,1183,1990.	v
《消化管》		
インスリン	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,737,金原出版,2015.	i
C-ペプチド	金井正光, 他: 臨床検査法提要 第34版,737,金原出版,2015.	i
抗インスリン抗体	中川昌一: Diabetes,J.,4 (1),39,1976.	iii
インスリンレセプター抗体	大森安恵, 他: 糖尿病,23 (8) ,769,1980.	iii
抗GAD抗体	高瀬清美, 他: ホルモンと臨床,44 (8) ,895,1996.	viii
《副腎髄質》		
カテコールアミン分画(血液)	辻 潮, 他: 臨床検査機器・試薬,11(4) ,635,1988.	v
カテコールアミン分画(尿)	Honda et al: Analytica Chimica Acta 149: 297,1983.	v
メタネフリン分画	Shoup RE et al : Clonical chemistry,23 (7),1268,1977.	v
遊離メタネフリン分画	竹越和弘:モダンメディア,65(9),20,2019.	iii
VMA	沢田 淳, 他: KARKINOS.4 (1),101,1991.	viii
HVA	沢田 淳, 他: KARKINOS.4 (1).101,1991.	viii
5-HIAA(血)	小島 司, 他: 臨床化学,21 (2),119,1992.	v
5-HIAA(尿)	Nebinger P. et al: J.Chromatogr.31 (11),1849,31985.	v
MHPG	小島 司, 他: 臨床化学,21(2),119,1992.	v
セロトニン	Anderson GM., et al: Gastroenteology,88.86,1985.	v
総ドーパ・L-ドーパ	守 和子, 他: 産業医学.17,170,1975.	v
《副腎皮質》		
17-KS7分画	石田 孝, 他: 臨床化学,15 (1),13,1986.	v
11-OHCS	宇田川美佐子: 臨床化学.5 (3) .321,1977.	v
コルチゾール(血中)	福島靖恵, 他: 臨床検査機器・試薬,22 (6) 509,1999.	viii
遊離コルチゾール(尿中)	福島靖恵, 他: 臨床検査機器・試薬,22 (6) 509,1999.	viii
DHEA-S	瀬戸梨恵, 他: 医学と薬学,56 (3) ,443,2006.	iii
《性腺》		
HCG定性	友田 豊: 産婦人科の実験,35,539.1986.	i
HCG	Clinical Biochemistry ,21,151,1988.	i
HCG-β	尾森春艶, 他: 核医学,29 (6) ,709,1992.	iii
プロゲステロン	板倉啓一, 他: ホルモンと臨床,52 (9) ,85,2004.	i
テストステロン	木内理世, 他: 医学と薬学,64 (1)87,2010.	i
エストラジオール	板倉啓一, 他: ホルモンと臨床,52 (9) ,85,2004.	i
プレグナジオール・トリオール	平井利生, 他: 日本臨床検査自動化学会誌,9 (2) ,564,1984.	v
顆粒球エラスターゼ	北村 光, 他: 臨床検査機器・試薬,21(4) ,357,1998.	v
癌胎児性フィブロネクチン	Lockwood CJ et al: The new England Journal of Medicine,32 (10) ,669,1991.	v
抗ミューラー管ホルモン	kumar A et al : Journal of immunological methods ,362 (1—2), 51 ~ 59,2010.	iii
《腎・副腎》		
レニン活性	宇津 貴央, 他:医学と薬学 ,73(3),311,2016.	iii
レニン定量	佐藤 文俊, 他:医学と薬学 ,76(12),1827~1832, 2019.	iii
アルドステロン	佐藤 文俊, 他:医学と薬学 ,76(12),1819,2019.	iii
ANP	積田智佳,他:機器・試薬 ,36 (5) ,699,2013.	viii
BNP	泰江弘文,他:ホルモンと臨床,41,85,1993.	i,i-1
エリスロポエチン	金尾啓右,他:医学と薬学,21,659,1989.	viii
レプチン	Ma,Z,et al.:Clin,Chem,42 (6) ,942,1996.	iii
アディポネクチン	大本安一,他:Bio Clinica,17(2),66,2002.	viii

測定法の基礎的文獻

検 査 項 目	測定法基礎文献	検査実施施設 最終委託先
《生理活性物質》 サイクリックAMP 高感度TNF- α GM-CSF(顆粒球・マクロファージコロニー刺激因子) インターロイキン6 インターロイキン10 可溶性IL-2レセプター(sIL-2R) NT-pro BNP 《腫瘍関連》 HER2遺伝子 EGFR遺伝子 AFP AFPレクチン分画(AFP-L3%) CEA PIVKA-II TPA SCC抗原 NSE CA19-9 エラスターゼ1 CA125 CA15-3 γ -Sm PSA (PA) DUPAN-2 シアリルLe ^x 抗原(CSLEX) シアリルLe ^x -1抗原(SLX) NCC-ST439 BFP BCA-225 CA72-4 Span-1 シアリルTn抗原(STN) CA602 p53抗体 CA54 / 61 HER2タンパク シフラ ProGRP I型コラーゲンCテロペプチド(1CTP) 高感度PSA 遊離型PSA比 PSA-ACT 尿中NMP22 尿中BTA プロカルシトニン(PCT) HE4(ヒト精巢上皮タンパク4) 《血中薬剤濃度》 フェニトイン フェノバルビタール ブリミドン カルバマゼピン バルプロ酸 エトスクシミド クロナゼパム ニトラゼパム ジアゼパム アセタゾラミド スルチアム トリメタジオン ゾニサミド リチウム ハロペリドール プロムペリドール ガバベンチン テオフィリン ジゴキシン プロカイナムイド Nアセチルプロカイナムイド ジソピラミド キニジン メキシレチン アブリンジン プロパフェノン リドカイン プロプラノロール	孫 孝義,他:日本内分泌学会雑誌,61(9) ,912,1985. 飯田 満,他:第28回ラジオイムノアッセイ研究会. 木村文彦,他:日本臨床53増刊号(中),806,1995. 竹村正男,他:医学と薬学,36 (5),1071,1996. Groote DD,et al.:Journal of Immunological Methods,177,225,1994. 渡邊奈緒美,他:臨床病理,60(5),422,2012. 清野精彦,他:BIO Clinica,19 (6) ,47,2004. PERSONS DL,et al.:ANN CLIN LAB SCI 30 (1),41~48,2000. 戸叶嘉明,他:臨床免疫, 20 (9), 872 ~880,1988. 石沢修二,他:医学と薬学,30 (2) ,377,1993. Shimizu K,et al.:Clinica Chimica,56 (6) ,3,1993. 藤田雄一,他:医学と薬学,40 (3) ,531,1998. 高津和子,他:臨床と研究,73,(11),224,1996. 吉川文雄,他:医学と薬学,34 (4) ,749,1995. 羽田真理子,他:医学と薬学,62 (1),101,2004. Lamerz,R.:English Edition,979,1998. 藤田雄一,他:医学と薬学,40 (3) ,531,1998. 三浦富宏:日本臨床,57 (増刊),543,1999. 新井智子,他:医学と薬学,40 (4) ,759,1998. 古川郁子,他:医学と薬学,36 (4) ,817,1996. 河原孝一,他:臨床検査,40 (5),917,1998. 金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,600,金原出版,2015. 櫻林郁之介,他:臨床病理,34 (6) ,705,1986. 三嶋芳樹,他:医学と薬学,29 (5),1193,1993. 井村裕夫,他:癌と化学療法,14 (5),1315,1987. 吉川 久,他:臨床病理,35 (11) ,1233,1987. 設楽光弘,他:臨床病理,36 (9),1039,1988. 石 和久,他:基礎と臨床,23 (15) ,6087,1989. 青山 昭,他:医学と薬学,49 (1),127,2003. 梅山 肇,他:脾臓,3 (4) ,22,1988. 井村裕夫,他:癌と化学療法,16 (9) ,3213,1989. 野沢志朗,他:癌と化学療法,19 (6),827,1992. 橋本礼輔,他:医学と薬学,75(8),955,2018. 野沢志朗,他:癌と化学療法,19 (6) ,827,1992. LuftnerD,et al.:The International Journal of Biological Markers,19 (3),1 ~ 9,2004. 河合 忠,他:臨床検査機器・試薬,16 (6),1232,1993. 河原正明,他:医学と薬学,37 (2),463,1997. 清原 剛,他:ホルモンと臨床,42 (12) ,1189,1994. 李保成一,他:日本臨床検査自動化学会誌,25 (2),160,2000. 武田 悟,他:日本臨床検査自動化学会誌,25 (2),160,2000. 武田 悟,他:Prog Med,21(9),2279,2001. Miller,Thomas,E :Cancer,Ros,52,442,1992. ゞ谷直人,他:Nippon Rinsho,63 (8),782,2005. 斉藤大輔,他:医学と薬学,62 (2) ,323,2009. 木村英三:産婦人科の実際,64(8),1055,2015. 川崎博巳:日本臨床,57 (増刊),368,1999. 川崎博巳:日本臨床,57 (増刊),368,1999. 宮本 侃治:臨床化学 6(3):202~211,1978 三浦寿男:小児科,18 (11) ,1095,1977. 川崎博巳:日本臨床,57 (増刊),368,1999. 宮本侃治:臨床化学,6(3),202,1978. 菱田 広:日本臨床 48(増):1116~1119,1990. 安田 公夫:日本臨床,53(増),911~914,1995. 伊賀立二,他:TDMの実際,199,1993. Sadee W et al.:ドラッグレベルモニタリング,90,1982. Berry,D,J,et al.:J,Chromatography,171,363,1979. Sadee,W,et al.:抗けいれん薬「ドラッグレベルモニタリング」,100,1982 (廣川書店). 安田 真依,他:医療と検査機器・試薬 38(2):205~210,2015. 樋口 駿,他:日本臨床,57 (増刊),383,1999. 白井晶子,他:医学と薬学,49 (6),1011,2003. 上野 哲,他:日本臨床検査自動化学会誌,29,360,2004. Tomson T,et al:Eur J Clin Pharmacol ,55,697,2000. 西原カズヨ:日本臨床,57 (増刊),397,1999. 山本康次郎:日本臨床,57 (増刊),387,1999. 木村秀樹,他:JJCLA,33,860,2008. 木村秀樹,他:JJCLA,33,860,2008. 西川 隆,他:医学と薬学,9 ,1213,1983. 木村秀樹,他:JJCLA,33,860,2008. 小竹 武,他:新薬と臨床,38(10),1825,1989. 鈴木 信:日本臨床,53(増),989,1995. Hii JTY et al:Clinical Pharmacokinetics,21 (1) ,1,1991. 宮本 侃治:臨床化学 6(3):202~211 1978 Ahnoff,M,et al .,J,Chromatography,340,73,1985.	v viii iii v v viii i iii v i,iv,i-1 iii i,iv,i-1 viii v i viii i,iv,i-1 i i,iv,i-1 i,iv,i-1 v i,i-1 iii iii v iii v v iii iii iii v viii iii i,i-1 viii iii v iii viii viii iii v v viii v i i viii viii i i iii viii i iii viii iii viii viii iii v

検 査 項 目	測定法基礎文献	検査実施施設 最終委託先
サリチル酸	木村秀樹,他:Medical Technol,37,1005,2009.	iii
アセトアミノフェン	木村英樹,他:日本臨床検査自動化学会誌,33(5),860,2008.	iii
アミオダロン	Kuhn,加藤和三,他:基礎と臨床,27 (13) ,5261,1993.	viii
シクロスボリン	結城祥充,他:臨床薬学,17 (5) 388,1991.	iii
アミカシン	Jolley,J,et al,:J.Pharm.Biomed.Anal,51,210,2010.	viii
テイコブラニン	諸岡美里,他:日本臨床検査自動化学会誌,38(1),79,2013.	viii
ゲンタマイシン	Jolley,M,E,et al.:Clin,Chem,27 (9),1575,1981.	viii
バンコマイシン	伊賀立二,他:TDMマニュアル,172,2004.	viii
トブラマイシン	木村英樹,他:日本臨床検査自動化学会誌,33(5),860,2008.	iii
ヘパリン	teien A,et al:Thrombosis Reseach,8,413,1976.	v
メトトレキサート	和田 育男,他:化学療法の領域,8 (9),84,1992.	v
金	Barrett,M,J,et al.:Jpharm,Sci,67,1332,1978.	iii
アルペカシン	添田 博 :化学療法の領域,28,1702,2012.	iii
シベンゾリン	大塚 實,他:Pharma MecJica,14 (9),155,1996.	viii
ビルメノール	市川 林,他:臨床医学,11 (4),903,1995.	viii
ビルシカイニド	清水賢巳,他:薬理と治療,22(8) ,357,1994.	viii
フレカイニド	中川 励,他:医薬ジャーナル,38(11),103,2002.	viii
タクロリムス	古谷 実,他:医学と薬学,70 (5-6),961,2013.	viii
クロバザム	鈴木小夜:臨床検査,58(9),1078,2014.	viii
トピラマート	小嶺幸弘:沖縄医報,45(9),51,2009.	viii
ラコサミド	Kim JS,et al,: Brain Dev,36(6),510,2014.	viii
ラモトリギン	小嶺幸弘:沖縄医報,45(9),51,2009.	viii
レベチラセタム	赤松直樹,他: Epilepsy,4(2),129,2010.	viii
乱用薬物スクリーニング	Asselin,W,M,et al,:J,Anal,Toxicol 12,207,1988.	viii
覚醒剤スクリーニング	Asselin,W,M,et al,:J,Anal,Toxicol 12,207,1988.	viii
《血漿蛋白》		
免疫電気泳動	大谷英描,他:日常検査法シリーズ11 免疫電気泳動2版:8～26,1977.	v
IgG	望月照次,他:Medical Technology,16 (8) ,745,1998.	i
IgA	望月照次,他:Medical Technology,16 (8) ,745,1998.	i
IgM	望月照次,他:Medical Technology,16 (8) ,745,1998.	i
非特異的IgE	木谷孔保,他:医学と薬学,30 (3) ,635,1993.	i
特異的IgE(RAST)CAP	奥田 勲,他:医学検査,46 (10) ,1525,1997.	i
TARC	石田俊雄,他:医学と薬学,58 (6) ,901,2007.	viii
Viewアレ르기-39	鈴木義徳,他:医学と薬学,70 (5,6) ,975,2013.	viii
プレアルブミン	岡婦美代,他:臨床検査機器・試薬,12 (6),1169,1989.	v
α1-アンチトリプシン	山下順香,他:医薬と薬学,29 (5),1239,1993.	v
α1-マイクログロブリン	尹藤善久:検査と技術,16 (7),658,1988.	i
α1-酸性糖蛋白	渡邊 崇,他:日本臨床,67 (8) ,254,2009.	iii
α2-マクログロブリン	櫻林郁之介,他:臨床病理 (特53),71,1983.	v
セルロプラスミン	斎藤憲祐:臨床病理 (,特101) ,38,1996.	v
シアル化糖鎖抗原KL-6	高松久美子,他:医学と薬学,62 (3),491,2009.	i
サーファクタントプロテインA(SP-A)	大木 卓,他:医学と薬学,71 (1),161,2014.	v
サーファクタントプロテインD (SP-D)	土居 耕介, 他:医学と薬学 ,78(3),261～267, 2021.	v
トランスフェリン	岡婦美代,他:臨床検査機器・試薬,10,416,1987.	i
トランスフェリン(尿)	斎藤良一,他:日本臨床検査自動化学会誌,25 (5) ,687,2000.	v
バイログロブリン	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,781,金原出版,2015.	i
ハプトグロビン	岡婦美代,他:臨床検査機器・試薬,10,416,1987.	v
クリオグロブリン	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,781,金原出版,2015.	i
ヘモベキシン	大竹皓子:検査と技術,16,599,1988.	iii
β-マイクログロブリン	望月照次,他:臨床検査機器・試薬,8,1244,1985.	i
トロポニンT	戸田圭三,他:医学と薬学 (別冊),61(2),2009.	i
心室筋ミオシン軽鎖I	宮崎修一,他:医学と薬学,52 (3) ,443,2004.	v
血清アミロイドA蛋白	旭由香里, 他:医学と薬学78(2):175-181,2021.	i
フェリチン	浅川英男,他:検査と技術,14.1061.1986.	i,i-1
P-Ⅲ-P	Rohde,H,:J.Clin,Invest,9,451,1979.	viii
オリゴクロナールバンド	藤井英治,他:生物物理化学.28 (4) .261,1984.	v
BJ蛋白同定	大谷英樹,他:日常検査法シリーズ11免疫電気泳動2版:8～26.1977.	v
ミオグロビン	山成 洋,他:日本臨床,253,1999.	i

測定法の基礎的文獻

検 査 項 目	測定法基礎文献	検査実施施設 最終委託先
補体価	Yamamoto,S,:Clim.chem,41,586,1995.	i
C1q	橋本儀一,他:臨床検査機器・試薬,14 (4),691,1991.	iii
C2	近藤元春,他:日本臨床,38 (春季臨増),1027,1982.	v
C3	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,795,金原出版,2015.	i
C4	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,795,金原出版,2015.	i
C1インアクチベーター活性	Dick,W,:Immuno,Infekt,13,113,1985.	v
ミエリンベースック蛋白	Ohta M,et al.:Clinical Chemistry,46 (9),1326,2000.	v
ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白(HFABP)	朝山久美子,他:臨床検査機器・試薬,17 (5),943,1994.	v
尿中L-FABP	奥田優子,他:JJCIA,35 (3),283,2010.	viii
IV型コラーゲン7S	大高木 結媛, 他:医学と薬学,77(5),785～792, 2020,	viii
IV型コラーゲン	水田敏彦:日本臨床57 (S1),299,1999.	vii
IV型コラーゲン(尿)	小幡賢一,他:臨床検査機器・試薬,18 (3),439,1995.	viii
遊離L鎖κ/λ比(免疫グロブリン遊離L鎖κ/λ比)	伊藤早織,他:医薬と薬学,64 (1),111,2010	v
ECP(好酸球塩基性蛋白)	栗原和幸,他:アレルギー,41(4),5128,1992.	iii
特異的IgE MAST36	中川武正,他:アレルギーの臨床,26 (3),72,2006.	v
TARC	安江智美,他: アレルギーの臨床,34 (10),60,2014.	v
Ara h2	海老澤元宏,他::日本小児アレルギー学会誌,27(4),621,2013.	viii
Ana o3	Lange L,et al.: Allergy,72(4),598,2017.	viii
Gly m 4	福田 恭子,他: J Environ Dermatol Cutan Allergol ,1(2),124,2007.	viii
Hev B6.02 b	Yagami A,et al.:Allergol Int,58,347,2009.	viii
Jug r 1	Sakura Sato,et al.:J Allergy Clin Immunol Pract,5(6),1784,2017.	viii
SCCA2	藤澤隆夫 :アレルギー,67(8),981,2018.	vii
IgGサブクラスIgG4	戸叶嘉明,他:臨床免疫,20 (9),872～880,1988.	vii
IgGサブクラスIgG2		
オートタキシン	五十嵐浩二,他:TOSOH Research & Technology Review 53.2009.	viii
LRG	藤本 稔,他:医学のあゆみ ,270(13),1215,2009.	viii
M2BPGi	久野 敦:医学のあゆみ ,249,666,2014.	iii
カルプロテクチン	松岡克善,他:医学と薬学,74(6),717,2017.	iii
《産業衛生》		
ウロボルフィリン(定量)	RimingtonIC,:Biochem.J,75,1960.	v
鉛	原田 幸,他:鉛健康診断のすすめ方,56,1990(全衛連).	iii
鉛(尿)	Kunnath,S,S,et al.:Clin.Chem,27 (11),1866,1981.	iii
プロトボルフィリン	石井 暢,他:臨床化学検査II,6,362,1975.	vii
赤血球プロトボルフィリン	新沼幸子:産業医学,23,254,1981.	iii
δ-アミノレブリン酸	圓藤陽子:産業医学,35,126,1993.	iii
馬尿酸	岸浪菊江子,他:臨床化学,17 (3),128,1988.	viii
メチル馬尿酸	岸浪菊江子,他:臨床化学,17 (3),128,1988.	viii
マンデル酸	岸浪菊江子,他:臨床化学,17 (3),128,1988.	viii
N-メチルホルムアミド	田口豊郎:全国労働衛生団体連合会測定実務講習会テキスト,11-16.	iii
2,5ヘキサンジオン	坂上佳司:全国労働衛生団体連合会測定実務講習会テキスト,5 -10..	iii
総三塩化物	城山 康,他:松仁会医学誌,25 (2),225,1986.	iii
トリクロール酢酸	城山 康,他:松仁会医学誌,25 (2),225,1986.	iii
メタノール	R.M.Authory,:Analytical Toxicology,4,43,1980.	vii
アセトン(血・尿)	深堀すみ江:労働科学,59 (12),555,1983.	viii
ヒ素(尿)	平野靖史郎,他:日本臨床,68 (増),567,2010.	vii
マンガン	TsalevDL ,et al.:Bulletin of Environmental Contamination & Toxicology,17 (6),660,1977.	v
総水銀	宮永昭一,他:食品衛生学雑誌,25 (1),30,1984.	iii
クロム(血・尿)	松岡 澄:産業医学,13 (6),525,1971.	iii
カドミウム	LagessonV,et al.:Clinical .Chemistry,25 (11),1948,1979.	vii
セレン(血清)	Knowles MB,et al.: Journal of Analytical Atomic Spectrometry,3,511,1988.	iii
ニッケル	Mikac-Devic,et al.:Clin.Chem,23 (6),948,1977.	viii
尿中メチルイソブチルケトン	廣田直数:岡山医誌,103,327,1991.	vii
《肝炎ウイルス》		
HBs抗原(CLIA)	櫻井慶造,他:医学と薬学,47 (3),501,2002.	i,i-1
HBs抗体(CLIA)	藤原拓樹,他:医学と薬学,42 (4),623,1999.	i,i-1
HBe抗原(CLIA)	中尾留美子,他:Prog.Med.24,2839,2004.	i
HBe抗体(CUA)	中尾留美子,他:Prog.Med.24,2839,2004.	i
HBc抗体(CLIA)	飯田健一,他:Prog.Med.22,1037,2002.	i
HBcl-gM抗体	中尾留美子,他:医学と薬学,52 (5),847,2004.	i
HBV核酸定量	佐々木沙耶,他:医学と薬学,6 (15),787,2009	v
HBVゲノタイプ	田中靖人,他:臨床病理,57 (1),42～47,2009	v
HAI-gG抗体(CLIA)	八橋 弘,他:医学と薬学,58 (1),151,2007.	i
HAI-gM抗体(CLIA)	八橋 弘,他:医学と薬学,58 (1),151,2007.	i
HCV抗体(CLIA)	新田幸一,他:医学と薬学,57(2),231,2001.	i,iv,i-1
HCV特異抗体(群別判定)	長谷川 瞳,他:医学と薬学,70 (3),633,2013.	V
HCVRNA (ジェノタイプ)(PCR)	坂本 稔,他:Medical Practice,25 (10),1798,2008.	iii
HCV核酸定量リアルタイムrt-PCR	松浦健太郎,他:臨床病理,55 (11),983,2007.	vii
HCVコア蛋白	八橋 弘,他:医学と薬学,68 (1),157,2012.	viii
《梅毒血清反応》		
RPR	大里和久,他:日本性感染症会誌,13(1),124,2002.	i,v,i-1
TP抗体	大里和久,他:日本性感染症会誌,13(1),124,2002.	i,iv,i-1
FTA-ABS	山屋駿一:微生物検査必携 細菌・真菌検査第3版,H83,1995.	iii
FTA-ABS IgM	厚生省監修:免疫血清反応検査 第2版 日本公衆衛生協会.1978.	iii

測定法の基礎的文獻

検 査 項 目	測定法基礎文獻	検査実施施設 最終委託先
麻疹ウイルス抗体(NT)	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実験学総論版,260,1973.	v
風疹ウイルス抗体(HI)	加藤茂孝:日本臨床,57 (増刊),313,1999.	iii
水痘帯状ヘルペスウイルス(CF)	北村元仕,他:臨床検査マニュアル,880,1988.	v
水痘帯状ヘルペスウイルス(IAHA)	井上 栄,他:臨床検査,25 (9) ,959,1981.	viii
単純ヘルペスウイルス(CF)	北村元仕,他:臨床検査マニュアル,880,1988.	v
サイトメガロウイルス(CF)	北村元仕,他:臨床検査マニュアル,880,1988.	viii
EBウイルス抗体(FA)	日沼頼夫,他:臨床病理 特(35),179,1978.	v
EB抗EBNA	高宮春男,他:臨床とウイルス,19(2),143,1991.	v
HIV抗原・抗体	新田幸一,他:医学と薬学,57 (2),31,2007.	i
HTLV-I 抗体(CLIA)	堀江昭伸,他:医学と薬学,31 (2),367,1994.	iii
HTLV-I 抗体(PA)	池田幹雄,他:図説臨床癌シリーズ,9,42,1986.	iii
HTLV-I 抗体(ラインプロット法)	Zrein M, et al.:Clin Diagn Lab Immunol 5(1) , 45~49, 1998	v
アスベルギルス抗体(免疫拡散法)	浜本恒男,他:臨床と微生物,15(3),352,1988.	iii
クラミジア・トラコマチス抗体IgG・IgA(EIA)	松本 明,他:感染症学雑誌,66 (5) ,584,1992.	i
アスベルギルス抗体(CF)	Walter,J.S,et al.:Dis.Chest,53,79,1968.	viii
トキソプラズマ抗体IgG・IgM(CLEIA)	佐々木秀悟,他:内科,111(6),1490,2013.	iii
エヒノコックス抗体	佐藤秀男,他:道衛研所報,33,8,1983.	iii
カンジダ抗体	相原守夫,他:臨床検査,34(3),367,1990.	v
クリプトコッカス抗体	篠田孝子,他:モダンメディア,31(3),71,1985.	viii
ツツガム抗体	山本正吾,他:臨床とウイルス,12(3),270,1984.	iii
百日咳菌抗体(PT・FHA)	岡田賢司:医学と薬学,65 (4) ,531~536,,2011.	v
百日咳抗体 IgA・IgM	小児呼吸器感染症診療ガイドライン2017:36~40,2016.	v
マイコプラズマ抗体(CF)	北村元仕,他:臨床検査マニュアル,880,1988.	v
マイコプラズマ抗体(半定量)	新澤泰孝,他:小児科,14(1),960,1973.	viii
レジオネラ抗体	斉藤 厚:臨床科学,25 (4) ,48,1989.	v
クラミドフィラ・ニューモニエIgM抗体	岸本寿男,他:感染症学誌,70(8),821,1996.	v
抗アニサキスIgG・IgA抗体	安土孝則:臨床検査機器・試薬,15 (1),68,1992.	v
ヘリコバクター・ピロリ抗体	井上和彦,他:医学と薬学,72 (2) ,331,2015.	viii
ヘリコバクター・ピロリ抗体(尿中)	Katsuragi.K,et al.:Helicobacter,3 (4) ,289,1998.	iii
クラミジア・シタタシ抗体IgG,IgM	厚生省監修:微生物検査必携ウイルス・クラミジア・リケッチア検査(第3版),125,1987.	v
クラミドフィラ・ニューモニエ抗体IgG・IgM	厚生省監修:微生物検査必携ウイルス・クラミジア・リケッチア検査(第3版),125,1987.	v
インフルエンザ流行予測株	国立予防衛生研究所学友会:ウイルス実践学総論 版,214,1973.	v
《感染症》		
CRP(定量)	大谷英樹:日本臨床,57 (増刊),197,1999.	i.iv.i-1
ASO	加野象次郎:日本臨床,57 (増刊),107,1999.	i,iv
ASK	藤川 敏:検査と技術,15,133,1987.	iii
寒冷凝集反応	熊谷直家:日本臨床春期増刊,998,1980.	viii
エンドトキシン(血液)	八重島樫泰,他:エンドトキシン血症救命治療研究会誌,7 (1),5,2003.	iii
透析液中エンドトキシン	吉永哲男,他:医学と薬学,31 (3) ,705,1994.	viii
透析中R2A-MF	樽村友隆,他:透析会誌,42(1),85,2009.	viii
透析中エンドトキシンRO	峰島三千男,他:透析会誌,49(1),697,2016.	viii
(1-3)β-Dグルカン	原田和明,他:第6回エンドトキシン・シンポジウム講演記録集,7~1,1993.	v
プロカルシトニン	斎藤大輔,他:医学と薬学,62,33,2009.	iii
《全身性自己抗体》		
RF定量	横張龍一: 内科MOOK,13,13,1980.	i.iv.i-1
IgG型リウマチ因子(IgG-RF)	柴崎光衛, 他: 医学検査,43(5),897,1994.	v
抗核抗体(FA)	諸井泰興, 他: 臨床免疫,14(2),100,198.	iii
抗ミトコンドリア抗体	Doniach.O,et al.: Clin Exp.Immunol.1(1),237,1966.	iii
抗DNA抗体(RIA)	鈴木王洋, 他: 臨床免疫,225(8),1096,1993.	viii
抗dsDNA抗体IgG	荒川智篤, 他: 医学と薬学,31 (1) ,95,1994.	viii
抗ガラクトース欠損IgG抗体	平山吉郎, 他: 医学と薬学,4 (5) 817,1999.	viii
抗Jo-1抗体	西海正彦, 他: 臨床検査機器・試薬,13 (4),835,2005.	v
抗Jo-1抗体(CLEIA)	松下雅和, 他: 医学と薬学,70 (1) ,109,2013.	viii
抗RNP抗体	金井正光, 他: 臨床検査提要 第30版,973,1993.	v
抗RNP抗体(CLEIA)	西山 進,他: 医学と薬学,,68(2),345,2012.	v
抗Sm抗体	金井正光, 他: 臨床検査提要 第30版,973,1993.	v
抗Sm抗体(CLEIA)	西山 進, 他: 医学と薬学,68 (2) ,345,2012.	v
抗Scl70抗体	金井正光, 他: 臨床検査提要 第30版,973,1993.	v
抗Scl70抗体(CLEIA)	松下雅和, 他: 医学と薬学,70(1),109,2013.	v
抗SS—A/Ro抗体	金井正光, 他: 臨床検査提要 第30版,884,1993.	v
抗SS—A/Ro抗体(CLEIA)	西山 進, 他: 医学と薬学,68(2),.345,2012.	v
抗ARS抗体	山田祐介, 他: リウマチ科,45(2) ,33,2011.	v
抗セントロメア抗体(CLEIA)	小島 和夫, 他:医学と薬学 ,69 (4),677~687, 2013.	v
抗SS-B/La抗体	金井正光,他:臨床検査提要 第30版,884,1993.	v
抗SS-B/La抗体(CLEIA)	西山 進,他:医学と薬学,68 (2),345,2012.	v
抗ssDNA抗体IgG	荒川智篤,他:医学と薬学,31(1),95,1994.	v

測定法の基礎的文獻

検 査 項 目	測定法基礎文献	検査実施施設 最終委託先
抗カルジオリピン抗体	小川昌起,他:医学と薬学 78(4),447,2021.	v
抗カルジオリピン抗体IgM	小川昌起,他:医学と薬学 78(4),447,2021.	v
抗カルジオリピンβ2グリコプロテイン複合体抗体 (抗CL-β2GPI複合体抗体)	小池隆雄,他:医学と薬学,26(3),535,1991.	iii
抗血小板抗体	柴田洋一,他:輸血学(中外医学社),4570,1978.	viii
PAI-gG	林 悟,他:臨床病理,32(11),1253,1984	v
ループスアンチコアグラント	合地研吾:日本臨床,68(1),758,2010.	viii
ループスアンチコアグラント(SCT法)	合地研吾:日本臨床 68(増刊1),758,2010.	viii
ループスアンチコアグラント(APTT法)	後藤守孝,他:Modern Physician,15(12),1545,1995.	viii
免疫複合体	森 勝志,他:医学と薬学,27(2),347,1992.	v
m-RF結合IC	柴崎光衛,他:医学検査,43,897,1994.	iii
抗ミトコンドリアM2抗体	竹村真理,他:医学と薬学,46(5),809,2001.	iii
MMP-3(マトリックスメタロプロテイナーゼ-3)	氏家真二,他:医学と薬学,51(3),503,2004.	i
抗PE抗体(抗フォスファチジルエタノールアミン抗体)	Sugi T,et al.:Fertility and Sterility,71(6),1060,1999.	v
抗aPS/PT抗体	Alexandru Vlasea,et al.:Clinical and Applied Thrombosis/Hemostasis,19(3),289,2013.	viii
リン脂質パネル	渥美達也:腎と透析,84(4),572,2018.	viii
《組織特異性自己抗体》		iii
抗胃壁細胞抗体	Graham,S,et al.:Clin.Invest,44(12),2021,1965.	
抗平滑筋抗体	Whittingham,S,et al.:Gastroenterol,51(4),499,1966.	iii
抗糸球体基底膜抗体	長澤俊彦,他:臨床検査機器・試薬,20(3),367,1997.	v
抗心筋抗体	Cohen,L.;J.Med.Clin.North.Amer,57,105,1973.	viii
抗精子抗体	香山浩二,他:日本産婦人科学会雑誌,42(11),N209,1990.	v
抗皮膚抗体	橋本 隆,他:臨床免疫,28(8),1086,1996.	iii
抗デスモグレインI抗体	黒田慶子,他:医学と薬学,49(1),108,2003.	viii
抗デスモグレインIII抗体	黒田慶子,他:医学と薬学,49(1),108,2003.	viii
ICA	Lendrum,R,et al.:LancetI2,1273,1976.	iii
抗アセチルコリンレセプター抗体	大田光照,他:ホルモンと臨床,48(1),89,2000.	viii
抗好中球細胞質抗体(PR3-ANCA)	梅景資子,他:臨床検査機器・試薬,22(6),523,1999.	v
抗好中球細胞質抗体(MPO-ANCA)	有村義宏,他:臨床病理,49(6),571,2001.	v
抗CCP抗体	Suzuki K,et al.:Scand J Rheumatol,32,197,2003.	i
抗IA-2抗体	松浦信夫,他:プラクティス,16(5),567,1999.	iii
抗LKM1抗体	竹村真理,他:医学と薬学,46(1),109,2001.	v
抗BP180NC16a 抗体	岸本和裕,他:日本皮膚科学会誌,113(12),1835,2003.	v
抗アクアポリン4抗体	高橋利幸,他:モダンメディア,60(4),153,2014	v
抗RNAポリメラーゼIII抗体	桑名正隆,他:リウマチ科,40(3),239,2008.	iii
抗MDA抗体	中嶋 欄,他:日本生殖免疫会誌,36(2),71,2013.	viii
抗Mi-2抗体	吉岡華子,他:モダンメディア,63(4),9,2017.	viii
抗FTI-α抗体	吉岡華子,他:モダンメディア,63(4),9,2017.	viii
《免疫血液》		
血液型ABO式	原 宏:輸血の実際,新興医学出版,1986.	i,iv
血液型Rh(D)式	原 宏:輸血の実際,新興医学出版,1986.	i,iv
血液型RH-Hr式	原 宏:輸血の実際,新興医学出版,1986.	i
直接クームス試験	原 宏:輸血の実際,新興医学出版,1986.	i
間接クームス試験	原 宏:輸血の実際,新興医学出版,1986.	i
不規則抗体	原 宏:輸血の実際,新興医学出版,1986.	i
HLA-AB	吉川枝里,他:MHC,10(1),21,2003.	v
HLA-C	石川善英:MHC,5(2)96,1998.	v
HLA-DR	関口 進:MedicalTechnology,10,846,1982.	iii
HLA-DRB1	多田正義:MHC,7(2),120,2000.	iii
HLA-DQB1	佐田正晴,他:今日の移植,7(S),71,1994.	iii
HLA-DPB1	MarshM.S.G.E,et al.:Tissue Antigens,60(5),407,2002.	iii
PA-IgG	林 悟,他:臨床病理,32(11),1253,1984.	v
リンパ球混合培養(MLC)	笹月健彦,他:移植,14(2),93,1979.	v
《血液》		
末梢血液一般検査	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,237,金原出版,2015.	i,iv,i-1
網赤血球数	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,237,金原出版,2015.	i,iv,i-1
好酸球数	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,237,金原出版,2015.	i,iv,i-1
末梢血液像(自動機械法)	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,237,金原出版,2015.	i,iv,i-1
末梢血液像(鏡検法)	日野志郎:血液学,医歯薬出版,168,1984.	i
好塩基性斑点赤血球	日野志郎:血液学,医歯薬出版,24,1984.	i
《凝固・線溶系》		
PT	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,395,金原出版,2015.	i
APTT	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,392,金原出版,2015.	i
フィブリノゲン	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,402,金原出版,2015.	
フィブリンモノマー複合体	田原千枝子,他:血液と脈管,15,71,1984.	v
FDP	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,432,金原出版,2015.	i/v
第13因子	Fickenscher K,et al.:Thrombosis and Haemostasis,65(5),535,1991.	v
プラスミノゲン活性	坂東史郎,他:機器・試薬,8,811,1985.	viii
α2プラスミンインヒビター	坂東史郎,他:機器・試薬,8,811,1985.	viii
α2-PIC	徐 吉夫,他:機器・試薬,16,1017,1993.	viii

測定法の基礎的文獻

検 査 項 目	測定法基礎文獻	検査実施施設 最終委託先
第8因子インヒター	高松純樹:日本臨床,57 (増),604,1999.	viii
第9因子インヒター	日笠 聡:日本臨床,57 (増),611,1999.	viii
アンチトロンビン活性(抗原量)	岡野美代,他:臨床検査機器・試薬,10,416,1987.	iii
第8因子様抗原	高橋幸博:日本臨床,53 (増),100,1995.	v
PAI-1(プラスミノゲンアクチベーターインヒター1)	曾我部万紀,他:医学のあゆみ,173 (12),997,1995.	viii
β -トロンボグロブリン	高橋芳右,他:血液と脈管,18 (4),326,1987.	iii
プロテインC (抗原量)	筒井聡明,他:検査と技術,12 (7),581,1984.	v
プロテインC (活性)	藤岡 貴:医学と薬学,73(5),621,2016.	v
プロテインS (抗原量)	安藤 秀実,他:医療と検査機器・試薬,41 (5),509,2018.	v
プロテインS (活性)	藤岡 貴:医学と薬学,73 (5):621 ~ 626, 2016.	v
プロテインS(遊離型抗原量)	阪田敏幸,他:医学と薬学,51(1),167,2004.	v
血小板第4因子	高橋芳右,他:血液と脈管,18 (4),326,1987.	v
Dダイマー	末廣 謙,他:臨床病理,39,694,1991.	i
TAT	東田修二,他:日本血栓止血会誌,1(1),67,1990.	i
第 2,5,7,8,9,10,11,12 因子	安達真二:Medical Technology,24 (6),629,1996.	viii
フォン・ウィルブランド因子	Macfarlane DE,et al.:Thrombosis Diathesis Haemorrh,34,306,1975.	v
トロンボモジュリン	横内敬二,他:医学と薬学,44 (4),795,2000.	viii
vW因子マルチマー解析	高橋芳右,他:臨床検査,31(6),665,1987.	v
プロトロンビンフラグメントF1+2	Pelzer H,et al.:Thrombosis and Haemostasis, 62(2),153~159,1991.	viii
《細胞性免疫》		
CD1a	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD2	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD3	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD4	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD5	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD7	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD8	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD38	工藤 肇,他:臨床病理,33 (12),1367,1985.	iii
CD10	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD19	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD20	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD21	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD11b	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD14	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD57	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD16	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
CD41	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
HLA-DR	Ip.S.H.,:Clin.Chem,28 (9),1905,1982.	iii
LST(DLST)	北見啓之,他:臨床免疫,15 (9),727,1983.	v
NK細胞活性	康 浩一,他:Medical Technology,21(7),257,1993.	v
T-B細胞百分率	江口勝美,他:臨床検査,34 (6),685,1990.	iii
B細胞表面免疫IgA	田沢裕光,他:臨床病理,33,426,1985.	iii
B細胞表面免疫IgD	田沢裕光,他:臨床病理,33,426,1985.	iii
B細胞表面免疫IgG	田沢裕光,他:臨床病理,33,426,1985.	iii
B細胞表面免疫IgM	田沢裕光,他:臨床病理,33,426,1985.	iii
B細胞表面免疫グロブリン κ	田沢裕光,他:臨床病理,33,426,1985.	iii
B細胞表面免疫グロブリン λ	田沢裕光,他:臨床病理,33,426,1985.	iii
幼若化試験(PHA)	笠原 忠,他:臨床検査,23(7),660,1979.	v
幼若化試験(ConA)	笠原 忠,他:臨床検査,23(7),660,1979.	v
《染色体》		
G-Banding	Seabright M.:The Lancet,2,971,1971.	v
C-Banding	Sumner AT,et al.:Exp ell Res,75,304,1972.	v
Q-Banding	Caspersson T,et al.: Hereditas,67,89,1971.	v
染色体高精度分染法	ISCN (1981):An International System lot Human Cytogenetic Nomenclature. - Hign - Resolulicn Barvding (1981) .Cytogenl.Cellgere:31,1-23,1981.	v
血液疾患染色体(骨髓液・末梢血)	古山順一:染色体学の実験法,現代産婦人科学大系,583,中山書店,1974.	v
染色体脆弱X染色体	Sutherland GR:The fragile X chromosome.1 nt Rev Cytol 81,107,1983.	v
先天異常染色体G分染法	古山順一:染色体学の実験法,現代産婦人科学大系,583,中山書店,1974.	v
《細菌・微生物検査》		
百日咳菌培養	微生物検査必携 細菌・真菌検査 第2版 日本公衆衛生協会	iii
細菌塗抹検査	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1007,金原出版,2015.	i
抗酸菌染色チールネルゼン	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1048,金原出版,2015.	i
抗酸菌塗抹蛍光染色法	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1048,金原出版,2015.	i
細菌簡易培養	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1017,金原出版,2015.	i
真菌	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1064,金原出版,2015.	i
カンジダ	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1070,金原出版,2015.	i
トリコモナス原虫培養	吉田幸雄,図説人体寄生虫学南山堂,2006.	i
皮膚糸状菌培養	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1070,金原出版,2015.	i
キャンピロバクター	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1098,金原出版,2015.	i

検 査 項 目		測定法基礎文献	検査実施施設 最終委託先
淋菌培養	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1094,金原出版,2015.	i	
嫌気性菌培養	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1018,金原出版,2015.	i	
同定口腔,気道又は呼吸器	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1084,金原出版,2015.	i	
同定消化器	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1095,金原出版,2015.	i	
同定泌尿器又は生殖器	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1090～1093,金原出版,2015.	i	
同定血液又は穿刺液	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1077～1081,金原出版,2015.	i	
同定その他の部位	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1109～1111,金原出版,2015.	i	
赤痢,サルモネラ菌	微生物検査必携 細菌・真菌検査 第2版 日本公衆衛生協会.	i	
細菌感受性検査	金井正光,他:臨床検査法提要第34版,1033,金原出版,2015.	i	
抗酸菌培養	金井正光,他:臨床検査法提要第34版,1048,金原出版,2015.	iii	
ヘリコバクターピロリ培養	大崎敬子,他:Prog.Med,15 (12) ,2668,1995.	iii	
ヘリコバクターピロリ感受性検査	宇田川宏和,他:感染症学雑誌,73 (6) ,565,1999.	iii	
尿素呼気試験	加藤元嗣,他:新薬と臨床,47,1071,1998.	i	
大腸菌O-157LPS抗原	竹田多恵:臨床検査,41(6),1997.	i	
大腸菌ベロ毒素(VT1／VT2)	渡辺昌三,他:医学と薬学,39(2),341,1998.	v	
大腸菌O-157LPS抗体	小野智子,他:臨床検査,42(3),945,1998.	i	
結核菌群核酸同定(PCR)	大島利夫,他:機器・試薬,19,483,1996.	i	
抗酸菌核酸同定(PCR)	大島利夫,他:機器・試薬,19,483,1996.	i	
虫卵培養検査	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1174,金原出版,2015.	i	
虫卵塗抹法	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1172,金原出版,2015.	i	
虫卵集卵法	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1172,金原出版,2015.	i	
尿糖定量	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,139,金原出版,2015.	i	
尿中食塩(試験紙法)	栃久保修,他:医学のあゆみ,131,545,1984.	i	
BJ蛋白定性	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,753,金原出版,2015.	i	
便 Hb／Tf (金コロイド法)	三好博文,他:日消集検誌,83(6),97,1989.	v	
尿蛋白定量	金井正光,他:臨床検査法提要 第32版,171,金原出版,2005.	i	
アルブミン定量(尿)(LA)	阿部正樹,他:臨床検査機器・試薬,15 (6) .897,1992.	i	
トランスフェリン(尿)	三崎盛治,他:日本臨床,47 (11) ,95,1989.	i	
尿沈渣	JAMT技術教本シリーズ 一般検査技術教本 丸善株式会社 2017	i	
尿中一般物質定性	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,124,金原出版,2015.	i	
便ヘモグロビン精密(LA)	山本慶和,他:日本臨床検査自動化学会会誌,16,36,1991.	i	
関節液検査	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,207,金原出版,2015.	i	
胸水、腹水検査	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,200,金原出版,2015.	i	
髄液検査	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,212,金原出版,2015.	i	
精液検査	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,223,金原出版,2015.	i	
細胞診	平井康夫監訳:ベセスダシステム2014 アトラス	ii	
病理組織	日本病理学会:病理技術マニュアル3病理標本作製技術(上)		
病理組織特殊染色法	日本病理学会:病理技術マニュアル3病理標本作製技術(上() 下),医歯薬出版,1981.	ii	
病理組織免疫抗体法	広橋説雄,編: 病理と臨床8 (臨時増刊号() 腫瘍マーカーの新展開):医歯薬出版,1981.	ii	
HER2/neuタンパク	谷 洋一,他:Pharma Medica,18 (8) ,87,2000.	iii	
《負荷試験》			
クレアチニンクリアランス	大澤 進:Medical Technology,26,389,1998.	i	
フィッシュバグ試験	金井正光,他:臨床検査法提要 第32版,1431,金原出版,2005.	i	
PFD試験	金井正光,他:臨床検査法提要 改訂第29版,770,金原出版,1983.	viii	
ICG試験	金井正光,他:臨床検査法提要 第34版,1441,金原出版,2015.	viii	